

バズトス週報

潮騷

26

口社スボルノは不解明か

口ツキード駄駄事件は二月上旬に公けになり、現在六月上旬で四カ月に及んでいるが、向がこうなつているものやら、かんじんの処がさつぱり公表されていない。国民全体が一番知りたがつてることとは、政府高官の誰々が収賄したかということである。それが延々四カ月かのつても判らぬということは、実はがけいことだ。何故判らぬか、アメリカから口社關係の書類が沢山来ているというのに、収賄者の名前がないからである。

検察当局、国税当局がしうべているのは、ドルがとういう筋で入つて來たか? だれが受取ったか? ということを、今の段階かっこいるのは、受取人は丸打と小玉警士夫ということ及び、正規の薦薦手続きを経ていないことだけである。ワイロとして政界人、官界人の手に渡つていることは想像でさうが、たとえば、岸さんにくら、佐藤さんけいくらといふ、はつきりとした証拠はないので、ほんとうのことは、わかりようはなく、おそらく今後も判らぬだろう。

久保など、今更誰に幾ら渡したなどとは云うまし、指名された人も、私は受取りましたなどと白状する筈もない。知らぬと云えば、それ切りである。まさか賄賂をもうつてからレシーポを出すバ力も居ないだろう。

それとも検察当局が旭玉を拘引して、誰ねにやつたか、強制的に白白させることさせろ」とか出来るだろうか。

○ 今罰されるのは、為替法違反と所得脱税で、口社から金を受け取った者だけである。

児玉たちが飛行機を売り込んで、その手数料をもつてわるい苦はないが、その金額が大きいので、それだけ高い飛行機につくわけだ。政府が支払うその代金は、国民が負める税金だから、国民が怒るのも無理はない。

ロツキードもみ消し運動だと、こんとの三木内閣ゆきぶり問題を見るむきもあるようだが、収賄の名が出来ないのは、米国から提供された書類の中に、そうした名簿がないから判らぬだろう。だから三木さんがいくぶんばつても、収賄者を上げるわけにはいかぬ。

○イタリアではコムエル社の女専務マリア・ファルバがロツキード社の贈賄事件で逮捕

FLORA BASTOS
T.MORIMOTO & FILHOS LTDA
Rua Duque de Caxias 524-F C.Post.173. Fone: 29 East
シチオを巡回して居りますがうやろしくお願い致します
蘭の苗は全伯の有名蘭と特約して安価提供中です
庭園樹・花木・生垣用樹・植林用樹の苗木一切
ツバキ・ツツジ・サクラ・モクセイ・ヒイラギ
松・杉・桧など鉢植用 盆栽用樹色々
バストス森元苗木本舗へ
御相談下さい
森元苗木本舗
電話一一九番
されたか、政界の誰に渡したものか、口を割
ろか、とうかけ声、きりし方い。恰丁日本で
いえは児玉などにあたる役目をしたわけだが
、男とちがつて女性だから、或は收賄者の名
を自状するかも知れないが、名指された者が
知らぬと言えば、詔勅のない限り起訴するわ
けにいくまい。
○全日航でもダグラスからロッキードに注文
をかえた事が、こんどの事件に關係があると
しらべられているが、それなどは國民の知り

2

たがつていろいろ問題ではあるまい。この際一番大切なことは、児玉や佐久のようになつての取次をしたもののは、いかなる事情によらず重罪として重い体刑に処すという法律を作るべきである。まさかの時は罰金を支払えればむような制度では、今後再びくり返えされううう。

○口社のスボルノ事件の前には造船疑獄、共和製糖事件（一九六七年）、吹原産業事件（一九六八年）、日通事件（一九六八年）と大きな事件が起り、何れも自民党主腦部に贈賄嫌疑がかかったが、小物が一人か二人起訴されただけで、主流は首肯さえ上っていない。こんども、その辺がおちではないかと見られてゐる。とにかく自民党は、党 자체が腐つてゐるといわれる所以である。今年中に総選挙があるわけだが、自民党がどこまで落ちこむかぐい止めるかが問題だ。しかし国民が保守党をきらつてゐるのではなく、今の野党に政権をとつてもらいたいとは大半思つていなう。だらうが、さて、どうすることにならだらう。

ムゼウ無用論

博物館無用論を唱える人があつても、記念寫眞不必要を称える人が居ても、別に非難することもないが、食い物のようにして役に立つものだけが、人間生活のすべてでないことを申し上げたい。キリストが云つたように、「人はパンのみにて生きるに非う。」即ち生活の外に、精神生活の大切であることを知らねばならぬ。

戦前の日本歴史は、日本は万世一系の神国であることを強調したが、年代にも大変ずれがあり、王朝もしばしば廢つたことがわかり、神功皇妃の三韓征伐の史実がぐらついたり、秀吉（太閤）の朝鮮征伐が無謀極まるものであつたり、でたらめ、といつては何だか、よくも国民を長い間だまし続けたものだと思われる。

そういうことでも、何のおのれに關係のないことをと突き放してしまえば、それまでのものたが、そういう人は、自分は乗らないから飛行機の必要はないというのであるうか。われに關係のないものは、地理であれ歴史であれ、科學であれ無関心だと云う人があれば残念乍ら、そういう人は並の人間とは云いかねる。

○古代のことを究明する學問に考古学があり、化石やミーラ、人骨、副葬品、古墳、などによつてその時代をさぐり、又は歴史を実証することができる。もつと古くは地球の発生、人類の起元や進化の情態を知ろうと、吾々にとつては夢のような研究をしている天体堂

者・地質学者・人類学者・その他無数の学者が各分野で活躍している。農業・衛生・工業・化学などのように人間生活に密着した学問も多いが、中にはそれほど直接的でないものもある。しかし、直接密着していくても、人類の文化をより高く、より深く開発する要素をもつていいものは一つもない。つまり無用のものはないと思われるのだ。

たとえば、ポルトガル人に発見されたのは、ブラジルには先住民インデヨが深山住んでいた。発見者はペードロ、アルバートス、カブラルで、アフリカを南下して印度に向う途中海流のため、未知の大陸の一端へ流れついた。一五〇〇年四月二十二日であった。

カブラルは、この新発見地をポルトガル国王ドン・マヌエルに報告するために、一般の船をボルトガルに返して、自分は目的地印度に向った。国王は翌一五〇一年探検隊を派遣して新発見地を調査させたが、はじめは関心を示めなかつたようだ。

その後染料の木パウ・ブラジルのあることが判りて、次第にポルトガル人が移住するようになつたが、今日の盛大なブラジルに發展する道には長い歴史があつた。先住民のインデヨは、者前移住に圧迫されて奥地へ奥地へ迫られ、今ん日僅か三百万そこことなり、各地に分散している。ブラジル政府も、インデヨの滅亡を防ぐために保護の手をさしのべて

名位

バストス病院

眼の手術と治療に

海野毛先生

金瓶巳の二回です

眼科を開設致して居ります

眼科專門医

病院よりのお知らせ

いろが、彼らはアラシリル社会へ溶けこめず、孤立した生活を営んでいるので、文明から遠く離れた原始に近い生活をしていろという。彼らも歴史があるのであろうが、文字がないので、経過がよく解らないので、遺品や出土品によ、て僅かに存続を知られるだけである。

○サンバウロのイビランガ博物館には多数のインデヨ石器、衣類、武器、陶器などが陳列されているが、今曰では、インデヨ以前先住民の居たことも判り、大変興味深いものである。ペルトゥメキシコには、六、七百年前帝国、王国とおぼしい国家が存在していたことが、その遺物によつて確認されているが、先住民の居たことでも判り、大変興味深いものである。

○サンバウロのインデヨは、種族が多種多様で統一される国家や社会がなかつたようだ。家畜を飼うことさえも知らなかつたほど程度が低いのである。

サンバウロの外、リオ、デ、ジマネーロに南伯フルメナウにも、その他に大小さまざまな博館があり、バストスに通い廻にツツパンやバラフアンにも小じんまりとしたものがある。バストスで記念事業として、ムビウ、ムニシパール、テ、バストスが昨年開設され、大体今年の入植祭には完成の予定である。

サンバウロの文化協会でも移民史料館を建設のため大々的に基金や資料集めに着手している。持ふたつほど資料が散逸するので急ぐのである。バストスも開設四十八年を迎えるとしており、半世記を数えるに到つて居るので、この辺で開拓に従事した人々を中心にして、この辺で開拓に従事した人々を中心に立つた仕事である。二世三世の人達に残るし、開拓苦労の時代を伝えることも、文化の一事業と考えるからである。

○どの博物館でも展示品は似たようなものであるが、先住インデヨの遺島や開拓者が日本から持参した物、入植当時使用した生活用具、指導者たちの遺品、バストスに關係のある先輩の遺品などが主だつたものが、興味を添える意味では、日本古代の武士の使つた甲冑などの奇贈も受けている。此處で育つた人は、そういう物を見て、昔の戦争のありさまを想像するであろう。

○かつて東京の帝室博物館を參觀したことがあるが、鉱物類、隕石、植物標本、昆虫類、爬虫類や動物や鳥類の剥製、古代の武器、その他よくもこんなに集めたものと驚嘆するばかりであった。國家の力を割つたものであるが、實に博物館の名にそむかないものである。今や日本の各県の首都には可成立派な博物館が妍びこじる由だが、博物を蒐集して保有することいかに大切であるかを教えていろ。

○バラナでも、ロンドリーナ市を中心に、バラナ開拓に從事した人々の手で開拓史料館ができるらしい。グワイナ市には橋本悟郎氏という植物学者が居て、植物と虫類を中心としている。

死亡通知並に会葬御礼

去る六月八日バストス病院にて出生致しました四男、舛永正（当歳）儀不幸にして十日の朝死亡致しました。依て翌十一日午前十時病院より直ちに出棺バストス墓地に埋葬致しました。

葬儀に際しましては御多忙中懃々御会葬頂きました上御鄭重なる御香花を御恵供賜わり、誠に有難く厚く御礼申上げます。

実は一々御札に御伺い致すべき筈の如甚た勝手乍ら省略させて頂き、恐縮乍ら紙上を以つて取敢えず謹んで御礼申しあげます。

一九七六年六月十二日

喪主 ウニオソノ区
父 外 永

豊子 博

長男 次男

三男

母

親戚代表 友人代表 藤井 一
生方 正三 小豊 淳義 郎

生

方

正

三

小

豊

淳

義

郎

バストス 市役所 様

ウニオソノ区隣組御一同 様

プラタク製糸株式会社 様

バストス糸従業員御一同 様

会葬者 御同一様

RELAÇÃO NOMINAL DOS PRODUTOS A SEREM EXPOSTOS NA EXPOSIÇÃO DA
FESTA DO OVO DE BASTOS - 23 à 25 DE JUNHO DE 1976

PRODUTOS	QUANTIDADE	PRODUTOS	QUANTIDADE
OVOS	2 DUZIAS	RABANETE	2 MACOS
FRUTAS	2 UNIDADES	MANDIOCA	1 PÉ
MELÃNCIA	"	CARÁ	2 UNIDADES
MELÃO	"	BATATINHAS	2 QUILOS
BAMPEIYU	"	BATATA DOCE	2 "
ZABÃO	"	PIMENTÃO	1 QUILOS
MAMÃO	"	PIMENTA ARDIDA	"
ABACAXI	"	INHAME	2 QUILOS
MARACUJÁ GIGANTE	"	MAXIXÉ	2 "
MARACUJÁ AZEDA	1 DUZIA	BERINJELA	1 QUILOS
ABACATE	6 UNIDADE	ERVILHA	2 "
LARANJA PERA	1 DUZIA	TOMATE	2 QUILOS
PONKAN	"	GRNGIBRE	2 MACOS
MURCOTE	"	MANDIOQUINHA	2 QUILOS
TANGERINA CIA VÔ	"	GILÓ	"
LIMA	"	LENCOM	2 MACOS
MEXERICA	"	CHUCHÚ	6 UNIDADE
LIMOÃO SICILIANO	"	CEREAIS	
TAITI	"	MILHO	6 ESPIGAS
POSA	"	CACAU	6 UNIDADE
GALEGO	2 DUZIA	ABOBORAS	2 UNIDADE
GOIABA	1 DUZIA	CANA-DE-AÇUCAR	6 "
CARAMBOLA	"	CEREAIS EM GRÃOS	1 QUILO
MORANGO	2 DUZIA		
JABOTICABA	1 QUILO	OBS: OS PRODUTOS DEVERÃO SER ENTREGUES ATÉ ÀS 12,00 HORAS DA DIA 22 DE JULHO (QUINTA-FEIRA) NO ALMOXARIADO DA PREFEITURA DE BASTOS	
KINKAM	"	PARA EVITAR TRANSTORNOS NA OCASIÃO DO RECEBIMENTO DOS PRODUTOS, SOLICITAMOS AOS EXPÓSITORES COLOCAREM O NOME SEGUINTE ONDE MORA E NOME DO PRODUTO NUMA FOLHA RESISTENTE E AFIXAR COM UMA TIRA DE BARBANTE EM CADA PRODUTO.	
Nº2 PECÃ	"	48周年入植祭 農産品評会出量規定	
BANANA	1 CACHO		
JACA	2 UNIDADE		
VERDURAS			
ALFACE	2 UNIDADE		
REPOLHO	"		
COUVE-FLOR	"		
COUVE-MANTEIGA	"		
ALHO	1/2 QUILO		
CEBOLA	2 QUILOS		
BETERRABA	2 MACOS		
CEBOTINHA	2 MACOS		
CENOURA	"		
AGRIÃO	"		

農産物並びに手芸品評会

出品者にお願い

農産物並びに手芸品は来る比月二十二日本

正午(十二時)までに会場(昨年と同場所)

までお届け下さい。審査の都合上時間

におくれないようお願い致します。

尚出品物にはセッソン名、住所、姓名を明

記した札を落ちないよう縛り付けて

おいて下さい。

手芸品出品はどなたでも

売却希望の方は値段を御記入下さい。

同じく七月二十二日正午迄にお届け下さい。

宜しく御謹んで願い上げます。

一九七六年六月十二日

バストス連合青年団

バストス週報社

官 武 賀 甫

八月以後は八十五ケルゼーロス、
は従前通り一ヶ年六十五ケルゼーロス、
上げさせていただきます。

手芸はどなたでも御出品下さい。

売却希望の方は値段を御記入下さい。

同じく七月二十二日正午迄にお届け下さい。

宜しく御謹んで願い上げます。

一九七六年六月十二日

バストス連合青年団

在リレ日の梅谷光貞氏

3

故 輪湖俊午郎氏著

死亡通知並に会葬御礼

○ 武勇伝一卷

此はリオ、ドーセの上流、時しも秋の木つかた。ミナスの高原限りなく晴れて肥馬空に断く。首都ベロ、オリゾンテを朝に発して、夕にボンテ、ノーバに達す。旅宿は恰も急流の左岸に立ち、点灯の光り川波に映じ、岩を噛む水音耳朶を打つて豪快。翌日午後一行はラウル、ソアーレスに下車す。この町は人家僅かに二、三百、木材運搬の駅である。露宮数日の用意は整つた。一行は梅谷閣下、州政府測量技師、獵師二名、雜役夫二名を隨員一人の都合七名であつた。

此の地より徒步する凡小半日、山道つきリオ、ドーセへ注ぐ一支流に至る。この川は幅三、四十間、水流急なうとして舟をやるによし。丸木舟は悠々として下れども、両岸の密林徒らに鬱蒼として変化なし。露營の第一夜、月明らかにして風涼しきまた天蓋の外に杯を酌んで供をいたわろ。偶々獵犬數頭焚火を囲んで眼れうが、突如耳を聾つると見ろ々、一目散に森の茂みへ駆け入つた。かまびすしき獵犬の泣声に交じりて豹の鳴り聞こゆ。正に一戦である。数刻にして大群は荒れ狂く帰つたが、憐れ其の中の一匹は鮮血に染んで獵師の前に斃れた。

其の翌日である。又しても丸木舟は一行を乗せて悠々と下航する。舟の獵犬どもは二列に別れて其の銳き嗅覚を川の両岸に注ぐ。これは水を欲して此の川岸に到れる獸類の足嗅をかぐのである。今しも右舷の一隊頻り鼻を瞬て喉を鳴らすや、サンブとばかりに水中に入る。左舷の一隊これに続き全群先陣を競うて岸に泳ぎ上がる。一と振り体を振て水滴を払うや森の奥深く駆け込んだ。犬群の盛んに吠え立つる声石に左に聞こゆ。「あれはアンタですよ」と、ひとりの獵師は云う。

アンタは其の大きさは仔牛程あり、鼻を武器とし、この一突はよく狗をも例す。好みで木の若芽を食し、常に群棲す。此の犬の鳴き声及び左右に特り立てる様子によつて獵師はその獸の何たるかを知る。「今、あの辺の川へ追い込むから舟を岸へつけましよう」と役夫に命じた。獵犬の声近づくや、野猪の如く舟の横腹を掠めて飛び込んだのは、まさしく頭の大アンタであった。

ズドンと一発これに目かけたは測量師であつたが「あつちやおらぬ」と獵師は笑つた。獵犬全部大アンタと水中に於いて大喧嘩が初まつた。アンタはよく泳ぎ、よく潜る。犬群漸く疲れてアンタ遠く泳ぐ乃獣師舟を近づけ握手もてアンタの頭部を一げきされ

夫、中田清人（六十五歳）儀今年二月頃より健康すぐれず、静養中の死去る六月八日午後七時頃葉石効なく死亡いたしました。

依つて翌九日午前九時ベラクルースの自宅出棺、ベラクルース墓地へ埋葬いたしました。

此の儀生前御交誼を頂きました辱知の皆様へ謹んでお知らせ致します。

尚葬儀に際しましては御遠路の処を懇々御会葬下され、且つ又御鄭重なる御香料並びに御花輪等御供え下され誠に専けなく篤く御礼申し上げます。

実は一々御礼にお伺い致さねばなりませんが取込中思うにまかせす、誠に失礼でございますが船儀下ら取敢えず紙上りて謹んで御礼申しあげます。

一九二六年六月十二日

ベラクルース

喪主 妻 中 田 は つ の

親戚代表茂竹 内

友人代表 高 橋 康

遺族 一 同 様

御会葬者御一同 様

バストス在住の皆々様

様

清

雅

れば、帽は折れて飛んだ。此の時である。いつの間にか猿股一つになつていた梅谷閣下は泡沫を立てて件のアンタ格闘を開始した。

「オーブラボー、ブランボーレ一行は舟べりを叩いて様子をうかがう。閣下はアンタと共に掛け声諸共アンタの後足を捕えて引いた。引いて引い引きまく。こいる内に、数人かけこんでこれに網をかけた。生け捕りである。それは三十貫（百二十キロ）に余る大アンタであった。若し無事ならば今も尚首都ベロ、オリゾンテの動物園に飼養されている筈である。

天地悠久

森を行く馬蹄の警心地よく、數匹の獵犬これに従がう。梅谷閣下はお馬が好きであつた。取りわけ大きな鳥が好きであつた。短艇肥満、踏台なしには跨がれぬのであつたが、馬上の閣下は容姿端然誠に板についていた。

手工テの地主ショーナス氏は牛馬の中に育つた人、極めて長身瘦躯、奇妙なるは馬上の後妻で、左右に垂れた二本の足は馬の足とまごうばかりに長かつた。落馬したことがないと云うが、アレでは落ようもない。

次は閣下の必書である。性來彼は馬が嫌い、出来こなら馬を賣して駆、こも、その方がよしのだが、今日の御供はそれを許さぬ。

三人は轡を前後して肅々と森を行く。密林を覗けば時に蘭の花散点し、大樹の幹に啄木鳥の音聞こゆ。

「私は野が好き山が好き、別して森林を行くのか大好きだ」とショーナス氏は云う。

「お、お、私も同感じや。出来ることなう斯うした美林を千年の後まで残したい」と、梅谷閣下は仰せられる。

「私の妻はクリスチヤンで時々こんなこと云う。人々はこの森林を焼いて薪の種子を蒔く。消まないことや・米を作つは飢え、棉を作つて凍える。勿体ないことや」と、ショナス氏は感嘆した。

「お、お、それにも私は同感じや。人々の心は荒れ果てた。せめこ其の心に斯した美林を育てたい」と、梅谷氏は答えるのであつた。

前方で頻りに狼犬が吠え立てた。近づいて見れば無数の狼群が今しも森の梢を嵐の如く渡つている最中だった。今やこの会話の主は二人とも既に逝いてなし、只独り此の会話を知る当時の隨員者が此處に住み、この手工テの森を護つて、閣下社健にて在りし日を思ふ。完

お知らせ

のお申込は

七月十日までで〆切ますからなるべく早く御申込下さい。

申込み先

長 橋 商 店
前 山 商 店

注）申込所には「申込用紙」を用意してありますから、必要項目欄へ御記入下さい。

御 礼

金一封
右は御尊父田川ヒ原様御不幸の砌り御寄上いました厚く御礼申上げます

田 川 正 澄 様
バス^ト少年野球部

六月十三日（月曜日）

バス^ト 1410232
ド ラ セ ナ 0000000

バス^ト 022030A
パ カ エ ン ブ 10000012

バス^ト 022030A
7A

日本式及ブラジル式
墓 碑 記 念 碑

胸 像 石 燈 篓
石 白 もち白

石材美術彫刻類一切
古い壇の修理も致します

FABRICA DE GRANITO

Av. Rio Branco 9/4 C.Post.23. Fone 515
ADAMANTINA E.S.P.

大西文吉

大西文吉
電話二二二五番

大西文吉
電話二二二五番

大西文吉
電話二二二五番

死亡通知並に会葬御禮

母、後藤寧月（七五歳）儀病氣療養中の廻葉石効なく去る、
六月十二日午前四時四十分永眠致し、翌十三日午前十時自宅
出棺バスストラ墓地に埋葬致しました。

此の儀生前御交誼を賜わりました皆様方に謹んでお知らせいたします。

其の上過分なる御香典並びに御供花を賜れり厚く御礼申上げます。

意を得ず、失礼乍ら紙上を以て厚く御礼申上げます
一九七六年六月十四日

中興第四回

長女妻三ノ宅

欽定四庫全書
卷之三
九

三
秋
元

六勇
後藤

四女妻
安 11
部

五
夫

孫

代表

代表
松矢
野村

武用

バス・トス・仙教婦人会 様
バス・トス・少年野球部 様
バス・トス・中央第四区 様
バス・トス・商工公会 様
バラビスコ商工株式会社 様
バス・トス・南米銀行 様
C A I X A E L O M I C A 様
州立中学四年生一同 様
高等學校三年生一同 様
弘子友人一同 様
バストスP L教公会 様
会葬者一 同 様

親戚代表
ク
リ

ムゼウ開拓館完成迫レ

至急に求む

養鶏場で一、二、三人働いて下さる家族を至急に求めます

バストス移民史料博物館（開拓館）は来るべき月末の入植祭を目標に完成を急ぎ、建設委代表の方々は連日手弁当で出勤し、遺品史料の陣列に大奮闘である。中中三郎氏、上西泰治氏、吉田与三吉氏、松森苗藏氏、今正氏、織田守男氏の面々が寝食を忘れて労りして居られる。この開拓館は吾々一世が二世、三世の後繼者へ残す一大遺産であり、バストス文化のシンボルでもある。吾々コロニア、バストスが一丸となり、他郷の援助をたのまず、自力の結晶として自慢の一つでもある。

入植間もい頃の苦しい経済の中からコロニア自力で現在のサン・ジョゼー中学校を建設した。此の学校の卒業生の中からは大臣はじめ多数の知名人が続出し、益する処が多かった。こうした大事業、例えは現在の総合会館にしても、建設委のかくれた苦勞があつて完成したのである。

バストスのよう打奥地に博物館が必要だろうかという人もあるが、聖市イ・ビランがの博物館ですら見学した奥地の人があろうか。大都の博物館、移民史料館は無論必要であるが、奥地には奥地の為めに必要である。この開拓館建設に努力されておられる委員の方々に衷心より感謝申上げねばならない。

バストス入口の変電所近く落成

バストスは小さな郡ではあるが、生産力と電力使用量は他郡に比し驚くべき差で抜き出している。聞く處では、他郡の平均年間使用電力消費は四、五〇〇キロワットであるに比し、バストスでは五六・〇〇〇キロワットである由。このため新らしく建設されている変電所が同じく七月末の入植に、植木大臣を迎えてイナウゲラソンが催されといふ噂を聞いた。

バストス農村電話架設決定

先般何回か市役所、農村シンジカットから説明と勧誘のあつた農村電話が加入者百六八戸となり、愈々架設が決定とたということである。電話はテレビなどと異り、これから的生活には絶対不可欠のものだが、電燈のように後から申込んでは金をいくら積んでも、加入出来ないので不便なことだ。

養鶏場で一、二、三人働いて下さる家族を至急に求めます

住宅リ電気及び水道の設備があります

通学児のある方も、市街地まで一キロの距離ですから徒歩で通学できます。御希望の方は直接当方か週報社まで御連絡下さい。

セッソングロリアⅡ区

古賀一敏

おしらせ

明老会員の

手芸品展覧会出物は

七月二十二日（木）正午十二時までに
呂評会手芸展示会場へ直接に持つて来て下さい。十二時より審査致します。住所氏名、セッソングロリアⅡ区

壳却希望の向は値段も書いて下さい。

バストス明老会

香川県人にお知らせ

ブラジル香川県人会聖市本部より

第三号 香川情報 七六年三月発行が

着いて居りますから、香川県人の方はどなたでも取りにおいで下さい

バストス週報社

死亡通知並びに会葬御礼

母、山本久枝（六十三歳）儀一ヶ月ばかり病臥中の廻去る
六月十三日午後六時三十分遂に不帰の客となりました。
依つて翌十四日午後五時自宅出棺バス停墓地へ埋葬いた
しました。

此の儀生前御世話になりました皆様へ謹んでお知らせ申し
あげます。

就きましては葬送に際し御多忙中遠路お厭いもなく懇々御
会葬下され、その上過分なる御香料並びに御花輪等をお供
え下され御芳情誠に辱けなく篤く御礼申上げます。
実は一々御廻礼、拝眉の上御礼申し上ぐるべきでございま
すか、取込中にて思うにまかせず、誠に恐縮ではございま
すが、取り敢えず紙上を以つて厚く御礼申し上げます。
一九七六年六月十二日

中央第五区

喪主 長男

次男

長女

夫

次女

夫

三女

夫

清山隱岐

本照

絹

順進和光

夫実子江治男郎

親戚代表

ブラタク製糸株式会社 様
バストス中央親睦会 様
バストス福音ホーリネス教会 様
バストス仏教婦人会 様
バストス南米本願寺 様
バストス中央第五区一同 様
プラビスコ商工株式会社 様
会葬者御一様

